

総代会等について

総代会制度について

信用金庫は、会員同士の「相互信頼」と「互恵」の精神を基本理念に、会員一人ひとりの意見を最大の価値とする協同組織金融機関です。したがって、会員は出資口数に関係なく、一人一票の議決権を持ち、総会を通じて当金庫の経営に参加することとなります。しかし、当金庫では、会員数がたいへん多く、総会の開催は事実上不可能です。そこで、会員の総意を適正に反映し、充実した審議を確保するため、総会に代えて総代会制度を採用しております。

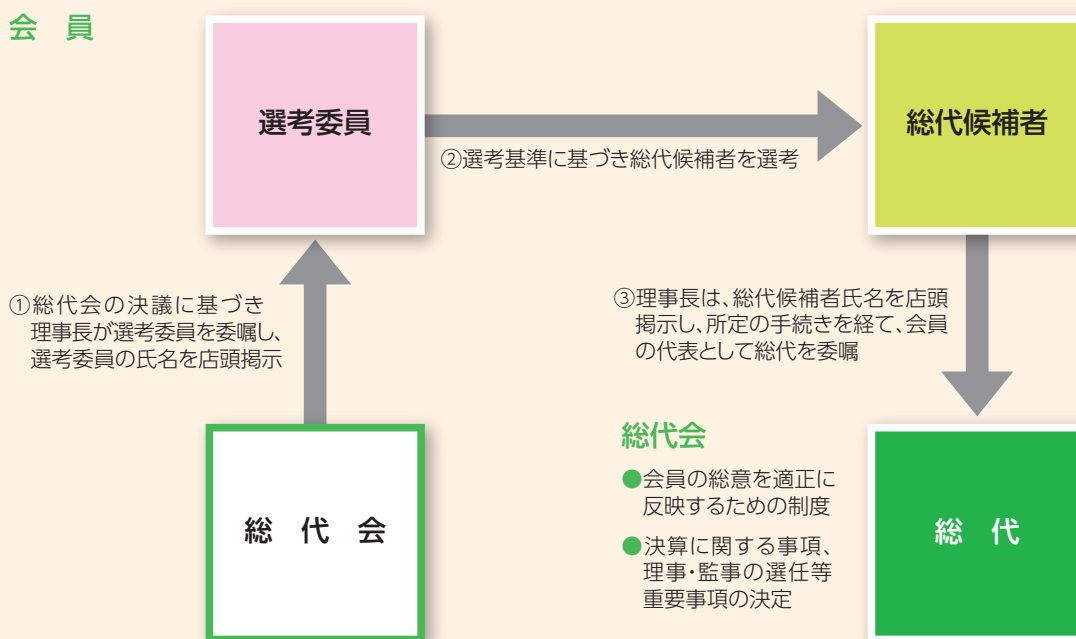
この総代会は、決算、定款の変更、理事・監事の選任等の重要事項を決議する最高意思決定機関です。したがって、総代会は、総会と同様に、会員一人ひとりの意見が当金庫の経営に反映されるよう、総代構成のバランス等に配慮し、選任区域ごとに総代候補者を選考する総代選考委員を選任し、会員の中から適正な手続きにより選任された総代により運営されます。

さらに、当金庫では、総代会に限定することなく、電子メールや電話による意見・要望・苦情窓口の設置など日常の事業活動を通じて、総代や会員とのコミュニケーションを大切に、さまざまな経営改善に取り組んでおります。



総代会のしくみ

総代会は、会員一人ひとりの意見を適正に反映するための開かれた制度です。



総代とその選任方法

(1) 総代の任期及び定数

総代の任期は3年です。

2007年4月以降新たに就任した総代の定年は原則満80歳です。

総代の定数は180名以上250名以内で、会員数に応じて各選任区域ごとに定められております。

なお、2026年6月末日現在の総代数は203名で、会員数は121,669名です。

(2) 総代の選任方法

総代は、会員の代表として、会員の総意を当金庫の経営に反映する重要な役割を担っております。

そこで、総代の選考は、総代選考基準*に基づき、次の3つの手続きを経て選任されます。

① 会員の中から総代選考委員を選任します。

② その総代選考委員が総代候補者を選考します。

③ その総代候補者を会員が信任します。

(異議があれば申し立てることができます。)

* 総代候補者選考基準

① 資格基準

- 当金庫の会員であること

② 適格基準

- 総代として相応しい見識を有している人
- 良識をもって正しい判断ができる人
- 地域における信望が厚く、総代として相応しい人
- 地域での居住年数が長く、人縁関係が深い人
- 行動力があり、積極的な人
- 人格、識見にすぐれ、当金庫の発展に寄与できる人
- 金庫の理念・使命をよく理解し、金庫との緊密な取引関係を有する人

信用金庫の特性

信用金庫は、営業地区や会員資格が定められており、会員一人一票制の民主的な運営により、会員の立場に立った経営を行っております。なお、運営上、当金庫は総会に代えて会員の代表による総代会により、会員の意見を経営に反映しております。

営業地区

信用金庫は地縁・人縁を基礎とする特性をもった協同組織金融機関であり、定款によって営業地区が限定されております。

当金庫の営業地区は愛知県下全域と静岡県の一部の市からなる39市7郡となっております。なお、店舗101カ店はすべて愛知県内に配置しております。

(2026年6月末現在)

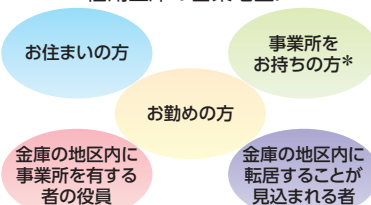
会員制度

信用金庫は、会員制度による協同組織金融機関です。ご融資は原則として会員の方を対象としておりますが、会員以外の方へのご融資も一定の範囲で行うことができます。

ご預金については、会員・非会員を問わず皆さまから広くお預かりすることができます。

会員資格

信用金庫の営業地区に



* ただし、個人事業者で常時使用する従業員の数が300人を超える場合、または法人事業者で常時使用する従業員の数が300人を超え、かつ資本金が9億円を超える場合は、信用金庫の会員となることはできません。

総代が選任されるまでの手続き

地区を5区の選任区域に分け、各選任区域ごとに総代の定数を定めております。

① 総代選考委員の選任

総代会の議決により、選任区域ごとに会員のうちから選考委員を委嘱

選考委員の氏名を店頭に掲示

② 総代候補者の選考

選考委員が総代候補者を選考

理事長に報告

総代候補者の氏名を店頭で2週間以上掲示

上記掲示についてホームページに公告(電子公告)

異議申出期間(公告後2週間以内)

③ 総代の選任

・ 会員から異議がない場合
または
・ 異議の申出をした者が選任区域の会員数の1/3に達しない総代候補者

・ 選任区域の会員数の1/3以上の会員から異議の申出があった総代候補者

当該総代候補者の数が選任区域の総代定数の1/2以上

他の候補者を選考

当該総代候補者の数が選任区域の総代定数の1/2未満

欠員(選考を行わないことができる)

(上記②以下の手続きを経て)

理事長は総代に委嘱

総代の氏名を店頭で1週間掲示

名誉総代の会

長年にわたり当金庫の経営をご指導いただき総代を退任された方々に、引き続き当金庫の経営状況をご報告するとともに、貴重なご意見を賜りたく、2017年6月に「名誉総代の会」を創設いたしました。

総代会等について

当金庫第104期通常総代会の決議事項

2026年6月16日(火)開催の当金庫第104期通常総代会におきまして、下記のとおり報告及び決議がされました。

- 1 報告事項**
- 当金庫第104期(2025年4月1日から2026年3月31日まで)業務報告、貸借対照表及び損益計算書の内容報告の件
 - 株式会社おかしん経営コンサルタント第59期(2025年4月1日から2026年3月31日まで)事業報告、貸借対照表及び損益計算書の内容報告の件
- 2 決議事項**
- 第1号議案 剰余金処分案承認の件
第2号議案 定款15条に基づく会員の法定脱退の件
第3号議案 理事15名選任の件
第4号議案 監事5名選任の件
第5号議案 退任理事に対し退職慰労金贈呈の件



第104期通常総代会の開催

総代のご紹介 (2026年6月末現在)

※数字は総代就任回数(五十音順・敬称略)

第1区 (定数67名)	岡崎市、額田郡	相澤 和志② 浅井 信太郎⑤ 浅井 傑人⑨ 生駒 尚久② 市川 昌弘⑦ 伊藤 公正⑨ 今泉 孝朗④ 岩瀬 敬紀⑤ 岩瀬 宏隆② 畠部 泰則⑥ 大賀 肇② 大久保 稔⑥ 太田 健介④ 太田 智子④ 岡田 京子④ 小原 淳② 小原 淳⑤ 小原 睦⑨ 片岡 勲⑥ 河合 潤② 久保田 知久雄② 倉田 長秀④ 畔柳 吉生① 小出 義信④ 小久保 文雄④ 小林 繁三郎⑦ 小森 保生② 近藤 敬道⑨ 近藤 剛① 近藤 康治⑩ 酒部 圭司⑤ 志賀 爲宏⑤ 芝崎 晶紀⑦ 柴田 芳孝⑦ 白濱 隆久② 杉浦 直行④ 鋤柄 忠良④ 鈴木 啓之⑧ 高木 繁光⑤ 高木 啓至⑥ 高橋 貞好⑧ 田口 竜也⑪ 武田 一成④ 多々内 文雄⑤ 中根 邦博② 南部 淳⑦ 丹羽 治一④ 丹羽 良治⑦ 野田 篤文⑥ 服部 憲明⑩ 服部 良男⑨ 早川 久右衛門⑦ 古澤 宏和① 牧 甫⑨ 牧 久① 三井 重信④ 峰澤 彰宏⑩ 築瀬 孝之⑤ 渡邊 征勝⑧ 渡邊 要市⑫				
		天野 卓⑦ 池田 吉平⑦ 石川 達也⑤ 石川 時嗣⑧ 磯貝 廣治⑧ 稲垣 良次④ 犬塚 宣明② 岩瀬 清彦⑧ 小笠原 啓介⑤ 長田 英治④ 長田 和徳① 加賀 雅人① 片桐 徹① 金子 豊久① 木下 康太郎④ 峯名 俊裕⑧ 黒田 昌司⑩ 小林 武彦⑥ 阪部 幸司⑤ 柴崎 義輝④ 杉浦 武④ 杉浦 康成⑬ 鈴木 並生⑫ 鈴木 政幸④ 高須 重春④ 高浜電工株式会社 代表取締役社長 高桑 雄司⑫ 谷崎 直樹④ 寺部 曉⑤ 名知 康利⑥ 久田 庸平⑦ 藤井 英治⑦ 三浦 作治⑥ 水野 誠⑧ 室橋 義隆② 樺山 朋久④				
第2区 (定数37名)	安城市、高浜市、 碧南市、西尾市	荒川 吉泰② 磯谷 充④ 市川 裕大④ 稲垣 徹也④ 大岡 由典① 太田 宗一郎⑧ 大矢 伸明⑤ 小澤 佳之④ 尾関 忠雄⑧ 片山 義規① 加藤 栄一② 加藤 真二④ 金山 史雄② 鬼頭 一浩⑤ 久保 志継⑧ 黒野 準① 小島 栄二② 小林 友也④ 近藤 恭弘④ 杉浦 知博⑤ 杉浦 敏夫⑥ 杉浦 正治④ 栄熱処理工業株式会社 代表取締役 黒田 栄一⑦ 杉浦 知博⑤ 杉浦 敏夫⑥ 都筑 順雄④ 内藤 昇④ 杉山 始久② 鈴木 文三郎⑥ 鈴木 泰成② 鈴村 幸雄⑦ 須藤 昭一④ 盛田 高史① 矢頭 功生⑥ 吉田 樹生④ 平野 千晶② 藤川 順一④ 舟橋 利彦⑥ 宮道 千代江⑧ 盛田 高史①				
		青木 公貞⑧ 伊藤 晴康⑤ 井上 秀和② 大塩 啓太郎① 大須賀 憲太⑥ 片桐 鉄也① 加山 昌弘② 川西 裕康④ 川西 正克① 権田 隆美② 佐藤 元英⑤ サークル住宅株式会社 代表取締役社長 大場 吉恭⑪ 鈴木 伊能勢⑦ 鈴木 喜玄⑩ 田中 孝始② 田中 寛孝④ 林 順美⑤ 樋口 俊寛⑧ 福井 敬④ 三浦 圭吾④ 満田 康一① 山本 和正④ 山本 善嗣⑫ 渡邊 正好⑧				
第3区 (定数44名)	豊田市、知立市、みよし市、 瀬戸市、刈谷市、豊明市、 日進市、長久手市、愛知郡	愛鋼株式会社 取締役社長 古寺 実⑫ 石黒 和重⑥ 磯野 正幸④ 市川 一夫② 今村 充孝③ 岩渕 正憲⑨ 岩部 雅人② 大岡 洋三② 太田 茂⑥ 加藤 巳彦③ 蟹江 達朗④ 加納 巖⑤ 神谷 重成⑦ 神谷 裕之⑦ 川野 義明⑧ 木村 勝昭⑭ 小島 達雄⑨ 小塚 義典⑥ 後藤 裕司② 佐々木 博一④ 重松 久美男② 篠ヶ谷 龍城⑧ 杉山 真一郎① 鈴木 龍一郎⑤ 高木 龍一⑥ 高津 晋一② 竹尾 武比古⑥ 谷口 周爾⑧ 徳倉 正晴④ 戸次 貴裕④ 富田 茂② 富田 英之② 鳥山 政明⑥ 中島 伸夫① 永見 隆幸⑧ 成田 秀一④ 丹羽 耕太郎② 萩原 浩行⑥ 馬場 研治⑬ 濱田 慎也② 林 梅香④ 原 久由⑥ 原田 貞二⑧ 深貝 修⑥ 箕浦 康弘② 森島 和美⑥ 安井 脩之⑥				
		名古屋市、春日井市、尾張旭市、 清須市、北名古屋市、西春日井郡、 小牧市、稲沢市、一宮市、犬山市、 江南市、岩倉市、津島市、愛西市、 弥富市、あま市、丹羽郡、海部郡、 半田市、常滑市、東海市、大府市、 知多市、知多郡				
第4区 (定数34名)	豊橋市、豊川市、蒲郡市、 田原市、新城市、北設楽郡、 湖西市					
第5区 (定数58名)	名古屋市の、春日井市、尾張旭市、 清須市、北名古屋市、西春日井郡、 小牧市、稲沢市、一宮市、犬山市、 江南市、岩倉市、津島市、愛西市、 弥富市、あま市、丹羽郡、海部郡、 半田市、常滑市、東海市、大府市、 知多市、知多郡					

総代の属性等別構成比 (2026年6月末現在)

※業種別の構成比は、法人・法人代表者、個人事業主に限る。

職業別	法人・法人代表者 97.0%、個人事業主 2.0%、個人 1.0%
年代別	70代以上 52.2%、60代 28.6%、50代 17.2%、40代 2.0%
業種別	製造業 42.9%、建設業 8.4%、電気・ガス・熱供給・水道業 0.5%、情報通信業 1.0%、運輸業・郵便業 2.0%、卸売業・小売業 18.7%、不動産業 4.4%、 学術研究・専門・技術サービス業 3.9%、飲食業 1.0%、生活関連サービス業・娯楽業 2.0%、教育・学習支援業 3.0%、医療・福祉 6.4%、宿泊業 0.5%、 その他のサービス 4.4%、個人 1.0%

当金庫の概要

当金庫の概要

- 設立 / 1924年7月 (2026年3月末現在)
- 本店 / 岡崎市菅生町字元菅41番地
- 会員数 / 122,408名
- 出資金 / 30億円
- 預金 / 3兆6,478億円
- 貸出金 / 1兆7,904億円
- 店舗数 / 101カ所
- 常勤従業員数 / 1,652人
- 現金自動設備(ATM)設置台数 / 310台

主な推移と状況

●従業員数の推移

	2024年3月末	2025年3月末	2026年3月末
従業員数	19人	22人	19人
うち非常勤	4人	4人	4人

●職員の状況

	2024年3月末	2025年3月末	2026年3月末
職員数	1,611人	1,625人	1,637人
平均年齢	43歳9月	44歳3月	43歳9月
平均勤続年数	20年11月	21年0月	20年4月

●新卒採用者の状況

	2024年度	2025年度	2026年度
新卒採用者数	89人	114人	142人

●会員数の推移

	2024年3月末	2025年3月末	2026年3月末
会員数	125,147名	123,932名	122,408名
個人	109,366名	108,356名	107,025名
法人	15,781名	15,576名	15,383名

●店舗数の推移

	2024年3月末	2025年3月末	2026年3月末
店舗数	101店	101店	101店
うち出張所	2店	2店	2店

●現金自動設備(ATM)の設置状況

	2024年3月末	2025年3月末	2026年3月末
ATM設置台数	326台	320台	310台
うち店舗外ATM	103台	102台	97台

●会計監査人の名称

有限責任あずさ監査法人(2026年6月末現在)

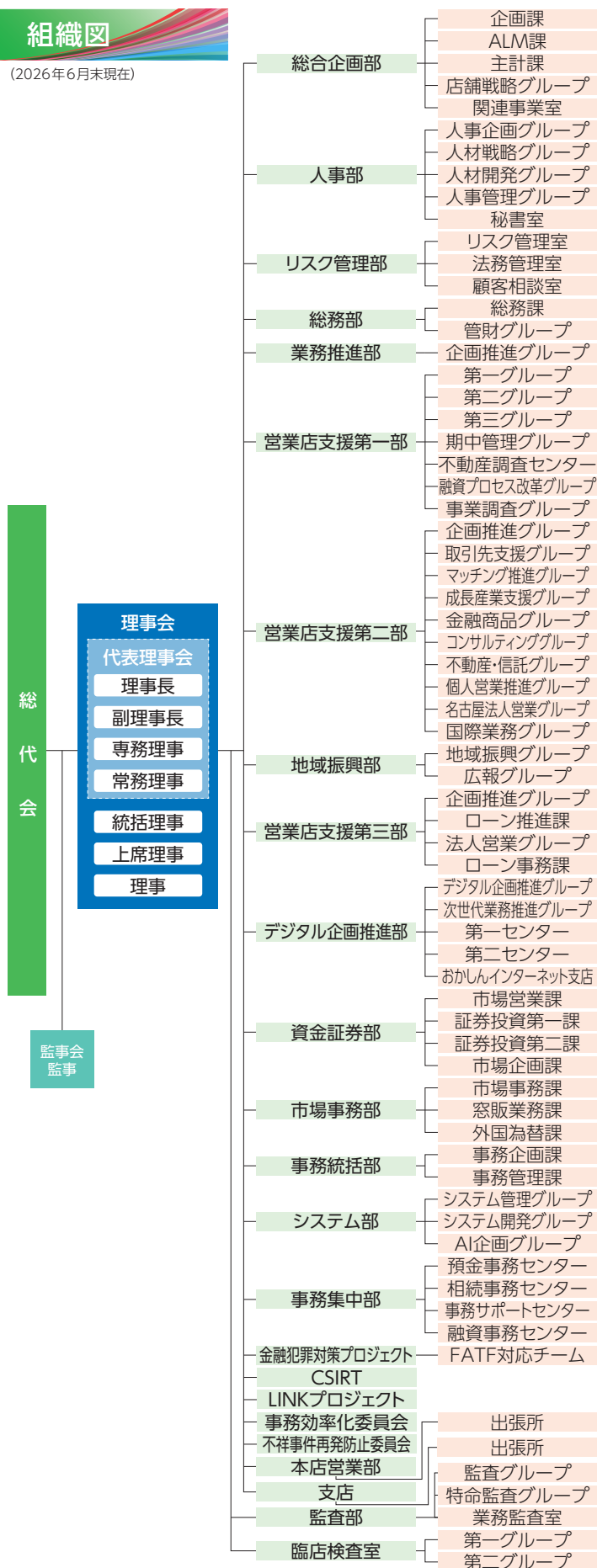
主な事業内容

- ①預金業務 (2026年3月末現在)
 - (イ)預金
当座預金、普通預金、貯蓄預金、通知預金、定期預金、定期積金、別段預金、納税準備預金、外貨預金等を取扱っております。
 - (ロ)譲渡性預金
譲渡可能な預金を取扱っております。
- ②貸出業務
 - (イ)貸付
手形貸付、証書貸付及び当座貸越を取扱っております。
 - (ロ)手形の割引
商業手形、銀行引受手形及び荷付為替手形の割引を行っております。
- ③商品有価証券売買業務
国債等公共債の売買業務を行っております。
- ④有価証券投資業務
預金の支払準備及び資金運用のため国債、地方債、社債、株式、その他の証券に投資しております。
- ⑤内国為替業務
送金為替、口座振込及び代金取立等を取扱っております。
- ⑥外国為替業務
輸出、輸入及び外国送金その他外国為替に関する各種業務を行っております。
- ⑦社債受託及び登録業務
担保付社債信託法、特定社債保証制度による社債の受託及び当金庫保証付無担保社債の受託ならびに登録に関する業務を行っております。
- ⑧国債等に係る有価証券、先物取引取次業務
債券先物・オプション取引の受託業務を行っております。
- ⑨附帯業務
 - (イ)代理業務
 - ①日本銀行歳入代理店及び国債代理店業務
 - ②地方公共団体の公金取扱業務
 - ③信金中央金庫、株式会社日本政策金融公庫、独立行政法人福祉医療機構、独立行政法人住宅金融支援機構等の代理貸付業務
 - ④株式払込金の受入代理業務及び株式配当金、公社債元利金の支払代理業務
 - ⑤併営業務代理店業務(遺言関連業務)
 - ⑥信託契約代理業務
 - (ロ)保護預り及び貸金庫業務
 - (ハ)有価証券の貸付
 - (ニ)債務の保証
 - (ホ)金の売買
 - (ヘ)公共債の引受
 - (ト)国債等公共債及び証券投資信託の窓口販売
 - (チ)証券仲介業務
 - (リ)コマーシャル・ペーパー等の取扱い
 - (ヌ)生命保険・損害保険の窓口販売
 - (ル)確定拠出年金運営管理業務
 - (ヲ)電子債権記録業に係る業務

当金庫の概要

組織図

(2026年6月末現在)



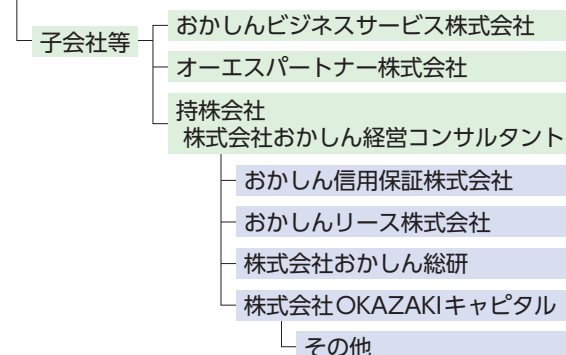
おかしんグループのご案内

(2026年6月末現在)

■ 主要な事業の内容

おかしんグループは、岡崎信用金庫及び持株会社を含む子会社等により構成され、信用金庫業務を中心に金融サービス等を提供しております。

岡崎信用金庫 本店のほか 98支店、2出張所



■ 子会社の状況

- **おかしんビジネスサービス株式会社**
岡崎市菅生町字元管41番地
資本金：10百万円
事業の内容：岡崎信用金庫の事務受託業務等
設立年月日：1991年9月11日
当庫議決権比率：100%
- **オーエスパートナー株式会社**
岡崎市菅生町字元管41番地
資本金：10百万円
事業の内容：岡崎信用金庫の事務受託業務等
設立年月日：2017年3月27日
当庫議決権比率：100%
- **株式会社おかしん経営コンサルタント**
岡崎市菅生町字元管41番地
資本金：15百万円
事業の内容：子会社の経営管理
設立年月日：1968年12月26日
当庫議決権比率：100%
- **おかしん信用保証株式会社**
岡崎市菅生町字元管41番地
資本金：10百万円
事業の内容：信用保証業
設立年月日：1990年4月26日
子会社の議決権比率：100%
- **おかしんリース株式会社**
岡崎市明大寺本町四丁目38番地
資本金：20百万円
事業の内容：リース業
設立年月日：1992年9月28日
子会社の議決権比率：100%
- **株式会社おかしん総研**
岡崎市菅生町字元管41番地
資本金：12百万円
事業の内容：金融分析及び産業動向調査業務
設立年月日：1961年1月24日
子会社の議決権比率：100%
- **株式会社OKAZAKIキャピタル**
岡崎市菅生町字元管41番地
資本金：50百万円
事業の内容：投資事業組合財産の運用及び管理等
設立年月日：2020年4月1日
子会社の議決権比率：100%

役員

(2026年6月末現在)



理事長
(代表理事)
田中 秀明



副理事長
(代表理事)
神原 昭嘉



副理事長
(代表理事)
畔柳 雅宏



専務理事
(代表理事)
稲葉 裕己



常務理事
(代表理事)
安藤 隆博



常務理事
(代表理事)
加藤 久喜

統括理事	氏原 久元	理 事	生田 卓史 (非常勤) ※1
統括理事	犬飼 利弥	理 事	笠井 武 (非常勤) ※1
上席理事	杉浦 隆規	監 事	小林 昌芳
理 事	成田 憲治	監 事	井上 雅靖
理 事	津ヶ谷 雅樹	監 事	山田 康博
理 事	小早川 幸也	監 事	河村 敦志 (非常勤) ※2
理 事	岩田 和明	監 事	片岡 正輝 (非常勤)

※1 理事 生田 卓史、笠井 武は信用金庫業界の「総代会の機能向上策等に関する業界申し合わせ」に基づく職員外理事です。

※2 監事 河村 敦志は信用金庫法第32条第5項に定める員外監事です。